

# 会員だより

## メガネがご縁で

### 入会しました

この7月に入会しました奥田です。

息子が「ボーイスカウト高槻第5団」に入隊と同時に私も入団し、現在に至っています。

その間、高槻市内のボーイ団とガール団の連絡会「高槻スカウト連絡会」の役員を長年やっていた関係で、高槻市市民公益サポートセンターともつながりがあり、メールのやり取りをしていました。

その中で不要メガネの収集を知り、家にあったメガネをサポートセンターに持参しました。

その後、大岡会長からメガネ提供の礼状と「VG榎輪」の会報等が同封されており、「VG榎輪」の活動に関心を持ったことから会長に入会をお願いしたところOKの連絡があり、会員登録書を提出し、7月の「わがまち紹介」活動の「わがまち紹介」活動「JT生命誌研究館訪問見学」から行事に参加させてもらっています。

趣味と言っては何ですが「名刺型爪楊枝入れ」を

イベント等で作成しています。

もう一つは「毎日の早朝散歩」です。毎朝5時過ぎに出発し1時間20分前後歩いており、毎日休みなしで現在「8月18日」連続480日休みなく早朝散歩を続けています。今年3月末に80歳になりましたので、十分な活動は無理かもしれませんが、皆様よろしくお願いいたします。



ボーイスカウト 制服姿

## ※編集部メモ

7・8月の「わがまち紹介」活動時に「名刺型爪楊枝入れ」を会員にプレゼントしてくれました。その中に添付の爪楊枝入れが有りました。



感謝  
夫婦で毎日早朝散歩6千歩以上目標連続500日  
共存共栄  
企業活動  
ボランティア  
も同じ理念

## 野球のボールでボーリング

私は古くからの阪神ファンです。伝説の藤村富美男や土井垣武(捕手)も見えています。巨人戦で川上哲治や青田昇などの対戦も見てきました。でも近年は私が行くくと負けます。



六甲園

勝った時は「六甲おろし」を3番まで歌って帰るのですが、たいていは負けるので7回くらいで帰ってきます。最近は球場へ行けなくなつたので、もっぱらテレビ観戦ですが、でも点差が大きく開いて負けだしたら、もう見ません。みじめな姿を見たくないのです。

それはさておき、私が野球好きなのを聞いて、入居者の男性の方が私にプロ野球の公式ボールを2個くださいました。その方も阪神ファンなのです。私は大喜びで慣れぬボールを握ってみたい、撫でさすってみたいしていましたが、さてそれ以上使うことがありませんでした。

それはさておき、私たちはコロナが流行りだしてから、毎日9時から屋上ラジオ体操をしています。ある時から一人の男性が参加されるようになりました。



男の方の老人性難聴 孤独です

その方は私よりひどい難聴で会話はほとんど不可能です。他の入居者とも話はせず挨拶もされませんが、私は同じ階なのでいつも挨拶はしていますが、ちよつと会釈をされる程度です。喫茶室ではいつも本を読んでもおられます。

レク行事のときみんなので俳句を作ったらその方も出句されたので私の花見の写真集を作ったとき、写真の間に俳句を入れたら、いと思ってお願ひしたら、5句も出してくださいました。(もちろん筆談です) ラジオ体操にその方が来られるのはいいのですが、いつも遅刻して、体操が半ばだったり時には済んでから来られたりします。そこで私が思いつきました。部屋はいつも扉を少しあけておられるのです

が、外から声をかけても全然届きません。そこで私が思いつきました。部屋の中へ入ることは出来ません。そこであのボールの出番です。入り口からボウリングの要領でボールを転がします。ボールは転がってベランダ側の敷居にコツンと当たります。それだと響きがあるの分るかなと思つたのです。手紙でそのことを説明し、「要る」「要らない」に✓を記入してもらうようにしました。「要る」という返事で早速実行しました。

私は毎朝ボウリングの投擲です。ボールは、新聞受けに帰されています。結果は大成功で体操に遅れないようになりました。

## 体操の時間ですよ!!



みんな揃ってラジオ体操

私にボールをくださった方は3月に退所されたのでこの素晴らしい(自画自賛の)利用効果を報告する術がなく残念です。もしも万一タイガースが優勝したら、連絡してくださいとお願ひしているので、万一期待して阪神を応援しています。

## 記・写真 牧戸富美子



厳しい暑さの毎日が続いていきます。その中で一服の清涼剤が朝顔の花です。去年「VG榎輪」の会員から頂いた、由緒ある朝顔が私の住むホームの庭に花開きました。同じ階の花好きなKさんに助けてもらって種を蒔きました。いただいたのを全部蒔いたのに。目が出たのは3本だけです。でもその3本が毎日数輪の花を咲かせて、住人みんなの目と心を癒してくれています。ほんとにありがとうございます。写真をご覧ください。



記・写真 牧戸富美子